

希 少 天 然 石

十和田石

For Care and Medical

安全安心
の
国産石材

十和田石が
入所の決め手!



ケア・介護施設における十和田石活用事例

前略 平素は希少天然石『十和田石』をご採用いただきありがとうございます。十和田石は「安らぎの青」と称されるその色味と防滑性から上質な温泉宿や温浴施設で数多く採用いただいております。また近年、高齢者向け施設での採用が増えてきております。

そこでこの度は、浴室に十和田石をご採用いただいた高齢者向け施設を運営あるいは設計されている方に生の声を伺い、リーフレットにまとめました。

十和田石の持つ魅力をご理解いただき今後の施設計画にお役立ていただければ幸いです。草々

中野産業株式会社
代表取締役社長

山本 茂樹

1. 十和田石のお風呂が入所の決め手!



介護付有料老人ホーム（栃木県）

新(あらた)

施設長:横木さん



**家族もお風呂をみていいなと思ってくれる。
これは大きなセールスポイントです!**

いいものをソフトとハード双方で提供し、
新たな理念やビジョンを持つ介護施設を
目指す『新(あらた)』施設長の横木さん。

“木”“光”“カフェ”“庭”“工房”など、外からの人の訪問を促す要素
を配置し温もりのある施設を目指しています。十和田石のお風呂
や足湯もそんな仕掛けの一つ。ご家族がいらした時には一緒に
足湯に入ってくださいます。入所者はもちろん、ご家族の方々
にも喜んで頂いています。



上:庭にはカフェや工房も併設/下:十和田石の足湯



**十和田石の魅力
デザイナーの視点**

**モダンなデザインにフィットする十和田石の青い色
「マンションには戸建てと違った夢が必要なんです」**

アクティブシニアに向けた分譲マンションをデザインしている、
デザイナーの高橋さん。建築予定のマンションは各個の浴室に加え、
贅沢にも入居者がいつでも使える温泉大浴場を完備しています。
いわゆる高齢者向け施設とは異なる視点で対象を捉え、トコト
ンデザインにこだわった物件です。十和田石のいいところはその機能性
に加えてモダンなデザインにフィットする、やすらぎの青い色なんです。



2. 滑らないから安全



特別養護老人ホーム (秋田県)
あかしの郷 (小坂ふくし会)

事務局長:杉沢さん



**滑りにくい安全性を求めて選んだのは、
十和田石でした。**

今から15年前、ユニットケアと呼ばれる、入居者一人ひとりを尊重した個別ケアをいち早く実現した『あかしの郷』事務局長の杉沢さん。

設計から、なるべく自宅にいるような気持ちで過ごせるような環境を目指しました。施設の中には、街並みを感じさせる橋のような通路や、四季を感じさせる工夫があります。

心地のよい自然素材を求めて、浴室の素材を探したところ、この十和田石の滑りにくい安全性が介護施設にぴったりでした。



橋のような通路



十和田石 すべりにくさの秘密

十和田石は多孔質なので、10%程度水分を吸収します。その為、十和田石の表面は濡れても水玉がでず、これが「滑りにくさ」を生み出しています。

浴室床面のすべり値CSR-Bは0.7以上が推奨されていますが、十和田石は1.3~1.4の値を示します。

(一般財団法人全国タイル検査・技術協会:耐滑り試験結果による)

床の種類	単位空間等	推奨値
素足で動作し 大量の水や 石鹸水など がかかる床	浴室(大浴場) プールサイド シャワー室 更衣室の床	C.S.R-B =0.7 以上
	客室の浴室 シャワー室の床	C.S.R-B =0.6 以上

■素足の場合の滑り (日本建築学会※の推奨値(案))

大浴場床面の滑り止め対策は大丈夫ですか？

大浴場は石鹸やシャンプーなどを含んだ湯が床面に流れているため、非常に滑りやすい状態にあります。

転んで怪我人がでる前に対策しましょう。

3. 自然のぬくもり

満足度の高い介護を追求、北欧の思想を背景に 質の高い「本物」のぬくもりを求めました。

介護の先進国、デンマークをモデルに、設備・介護はもちろん、食事・アクティビティまで、高い質を常に追求している『ヒルデモアたまプラーザ・ビレッジⅢ』マネージャーの鈴木さん。
ここでは個人個人の「幸せ」に大きな比重を置いています。設備も安心感や機能性はもちろんの事、自由で自分らしい生活の質を維持できる心地の良い本物を選んでいきます。十和田石のやわらかい感じと足裏が冷たくなならない自然のぬくもりに魅力を感じ、11事業所中【5事業所】の浴室で十和田石を採用しています。本物を求めて十和田石にたどりついたということでしょうか。

一般型介護付有料老人ホーム（神奈川県）
ヒルデモアたまプラーザ・ビレッジⅢ

マネージャー：鈴木さん



左:十和田石を使った広々とした大浴場 / 右:吹き抜けのある明るいロビー



十和田石 ぬくもりの秘密

世界的にも珍しいこの石は、多孔質でその穴（空間）の表面積は1グラムあたり、なんと4平方メートルもあります。これが高い保温効果や蓄熱効果をもたらしています。また十和田石そのものが遠赤外線やマイナスイオンを放出することも確認されています。

（九州大学大学院工学研究院・資源開発工学研究室調べ）

	吸湿量	放湿量	吸放湿量差
水分放出試験	39.0 g/m ²	21.2 g/m ²	17.8 g/m ²
	放射率		波長
遠赤外線放射試験	0.89 (89%)	3.00～ 14.49μm	

水分吸放出試験 試験機関：財団法人建材試験センター
遠赤外線放射試験 試験機関：神奈川県産業技術総合研究所

冬のお風呂は要注意！**ヒートショック**対策で安心安全な癒しの空間に。

タイル貼りの床は一度冷えると温度が上がりにくく「はじめの一步」はとかく苦痛...。
タイルと違って十和田石があたたかいには理由があります。

4. 清潔感・メンテナンス性



旅館と変わらないクオリティ、 温泉イベントは人気のサービスです！

高齢者施設と思われない環境づくり、
そのため送迎車のロゴにまで徹底的に
こだわっていると語る『リライトー

クス』営業部長の佐藤さん。

十和田石のお風呂はまるで上質な温泉宿にいるように感じさせてくれます。ご利用者さまからもこのお風呂を使ったサービスは大人気。気持ちのよいお風呂には清潔感が欠かせません。お風呂は職員が毎日、自分たちで清掃しています。デイサービスという事を意識させ



サインの映えるモダンなエントランス

ない雰囲気、滑らないという機能性に加えて、このメンテナンス性の高さも十和田石のポイントです。設計士さんのおすすめで採用しましたがとても満足しています。

デイサービス（栃木県）
リライトー

営業部長:佐藤さん

人気の温泉
イベントは
随時開催
されています。



日々の清掃方法



1) 十和田石を充分濡らす



2) 中性バスクリナーを
使用しスポンジで洗う



3) 水で洗い流す

* 高圧洗浄機や強い力でこすり洗いをしますとミソの（色の濃い）部分が抜ける原因になります、ご注意ください。

5. トータルコストの安さ

滑らない十和田石ならマット不要!!? トータルコストが安く



「介護付有料老人ホーム『新(あらた)』

施設長の横木さん。

お風呂に入る事はリハビリの一つで、足の伸びきった人にも、とてもいいんです。

通常お風呂には転倒防止のためマットを敷きますが、うちではマットを敷きません。滑らない十和田石ならこのマットが不要になるんです。結果として、マット本体に加えマットを洗って乾かして掃除する職員の手間が不要になります。言い換えればその分のコストがかかりません。職員が利用者さんと向き合える時間が増えるんですね。



上:工夫に溢れた1階の浴室 / 下:脱衣室

この数字、何かおわかりですか?

14.8%

「不慮の事故死」のうち約15%が、浴槽・浴室での転倒などによる溺死で 5,673件 にも及びます。

驚くことに、同年の交通事故死数 5,278件 より多いのです。

この原因は浴槽内での転倒や、急激な気温変化によるヒートショックなどが考えられますが、

事故の9割以上が65歳以上であることを考えると

高齢者にとって、浴室での事故は必ず警戒しなければならない問題だといえます。

64歳以下	65~79歳	80歳以上	総計
438	2,217	3,016	5,673
8%	92%		(不詳 2)

■浴槽内での及び浴槽への転落による溺死及び溺水 (厚生労働省発表 2016年人口動態統計より)



CARING
DESIGN
ASSOCIATION

十和田石の家庭用ユニットバス くらしのケアリングデザイン展

ケアリングデザインとは、デザイン性、機能性共に高く、使い手の幸福に貢献する道具、家具や空間の美しい調和を指します。



十和田石の
お風呂は
石が呼吸してる
のかわかりますね

ケア・プロデュース RX組
Care Produce
RXGUMI



高齢者施設の本来の目的は「入居者に喜んでもらう」、「残りの人生を楽しんでもらう」ことにあるはずです。生活介助が必要だったり、寝たきりだったりする人が、生きることをあきらめず、もう一度夢や希望をもてるようにサポートをしていくことが、介護の本質です。

そのためにも高齢者にやさしく使いやすい、そして元気になっていく設備を備えた施設づくりが求められています。そうした施設に求められる大切な要素、それは自立を促す設備です。そして、それは居室であり共同スペース、トイレなど生活の場所すべてに求められる要素なのです。ですから例えば浴室は「自分が入りたくなるような空間」にしたいと思っています。

私が提案する浴室では床や壁、浴槽に十和田石を使っています。十和田石の色合いは「安らぎの青」と呼ばれ、見た目や肌触りが良く温泉旅館などの浴室で数多く使われています。加えて十和田石は滑りにくく乾きやすいといった特徴をあわせ持っていて、高齢者の自立的かつ安全な入浴の実現に大きく貢献しています。

**高齢者が進んで入浴したくなる浴室が
介護施設に求められる大切な要素なのです。**



50代以降の大人世代の住まいを豊かにすることを目的に、医療、看護、福祉のケア空間をもっとこちよくなるデザイン性の高いアイテムを毎年展示しています。十和田石を使ったユニットバスも2014年に選ばれて展示されています。

浴槽写真:株)アステック
お問合せ先:アステック【東京ショールーム】(☎ 03-6435-4726)

十和田石を選ぶ理由^{ワケ}

1. 十和田石のお風呂が入所の決め手
2. 滑らないから安全
3. 自然のぬくもり
4. 清潔感
5. トータルコストの安さ

十和田石は「本物」のあたたかさ、やさしさ、心地よさを心ゆくまで味わっていただける、自然が生み出した奇跡の建材です。自然と共生する暮らしを検討しておられる方に、長く愛着を持ちながら使っていただきたい「本物の材料」です。



会社案内

<http://towadaishi.jp>

希 少 天 然 石
十 和 田 石

中 野 産 業 株 式 会 社



中野産業株式会社は秋田県大館市比内町で緑色凝灰岩である十和田石を採掘、製造している日本で唯一の会社です。豊かな自然が育んでくれる全てのモノ、全ての出来事、人と人との繋がりを大切に・丁寧に紡いでいける世の中を目指して十和田石の素晴らしさを発信し、成長していきます。

〒018-5722

秋田県大館市比内町

中野字下舨内38

代表取締役社長 山本茂樹

TEL 0186-56-2514

info@towadaishi.jp

FAX 0186-56-2230

